

Contents

- P1 会長挨拶/第10回定時社員総会開催報告
- P2 2023年度 第2回全国支部長会議開催報告/2024年度第1回全国支部長会議開催報告/2025年賀詞交歓会について
- P3 2023年度事業報告/2024年度事業計画/2023年度収支計算書/2024年度収支予算書
- P4 会員紹介/事務局だより

会長挨拶

就任挨拶

一般社団法人東京国際大学霞会

会長 八子登

去る11月2日(土)に行われました第10回定時社員総会後に行われました臨時理事会にて代表理事に就任致しました八子登と申します。

1965年(昭和40)の春、国際商科大学正門に第一歩を踏み入れました。以来人生の大半に相当する60年もの月日を当大学の卒業生として過ごしてきました。同窓会がこれほど長い間、発展的に継続、存立することは並大抵なこととてなく、かつ誇れる成果であり、築き上げられてきた伝統として称賛に値するものです。

その背景には国際商科大学から東京国際大学へと、母校が総合大学として驚異的な発展を遂げてきた歩みがある事を忘れるわけにはいきません。

ご存じのように1974年(昭和49)同窓会設立総会が開催され、翌年の大学10周年をもって名実ともに東京国際大学同窓会が船出となりました。

霞会も初代会長から第五代目の君野信太郎氏までの間、試行錯誤しながらも、それぞれの理念にもとづいた見事な同窓会運営を遂行されてきました。さらに2014年より、「一般社団法人東京国際大学霞会」として組織の充実を図り、ここに設立50周年を迎えることになりました。歴代の会長、副会長、事務局並びに関係各位の並々ならぬご苦勞様と、ご努力に敬意と感謝を申し上げます。

同窓会の目的は、会員相互の親睦を深め、母校の発展に寄与することではないでしょうか。

即ち「親睦団体」であり「後援団体」でもあります。支部活動を通して会員

相互の親睦を図り、卒業生として、自信と社会的責任を持ち、その存在価値を発揮することが「後援団体」の一員としての役割であると思います。

大学も「国際商科大学」から、総合大学の「東京国際大学」へと飛躍を遂げ、さらには他に類を見ない最先端の施設・設備を誇る池袋キャンパスが開校するに至りました。

今や、世界各国から多くの留学生が大学の扉を叩き、世界の東京国際大学としてその名が広く知れ渡り、国内はもちろんのこと、各国で学びの成果を発揮し、活躍している卒業生が増えつつあります。

霞会の理事は、会員の皆さまから運営、運用を委託されていることから、「ガバナンス」「コンプライアンス」「財務チェック」が重要な基盤となります。会員の皆さまから社会的な評価と信頼を得るため、重い責任と義務を果たさなければなりません。物事の善悪の正しい判断に加えて、倫理観、情熱、実直、謙虚な心がけが問われてくると思えます。なぜなら、霞会の絆は「連帯、共感、信頼」のもとに築かれるものだと考えているからです。

これから、50年、100年と後輩に綿々と受け継がれる、持続可能な霞会であるために、多くの英知を結集し、正しい舵取りができるように精進して参ります。大学との共存共栄を図る扇の要として役割の重要性を認識し、霞会の発展を願うと同時に、「東京国際大学」がさらに世界に開かれた学びの場として誰もが誇れる環境づくりを支える組織でありたいと思っております。



一般社団法人 東京国際大学霞会 第10回定時社員総会

開催報告

2024年11月2日(土)東京国際大学第一キャンパス232教室にて「一般社団法人東京国際大学霞会第10回定時社員総会」が開催されました。

今回の社員総会につきましては、

総社員数 168名

本日の出席者 36名

有効な「委任状兼議決権行使書」提出者 96名

本日の出席者及び委任状兼議決権行使書は合わせて 132名

よって定足数を満たしているため、有効に成立したことを事務局より報告されました。続きまして議長・議事録認証者・書記の選出が行われ、下記の選出及びご承認をいただきました。

- 議長 君野信太郎
- 議事録認証者 議長及び初見清隆、落合正和
- 書記 事務局・森川千明

君野議長による議事進行で、下記の議案は全て滞りなく承認されました。

- 第1号議案 2023年度事業報告承認の件 (2023年9月1日~2024年8月31日)
- 第2号議案 2023年度決算報告承認の件 (2023年9月1日~2024年8月31日)
- 第3号議案 2024年度事業計画(案)承認の件 (2024年9月1日~2025年8月31日)
- 第4号議案 2024年度収支予算(案)承認の件 (2024年9月1日~2025年8月31日)
- 第5号議案 役員(理事)承認の件

一般社団法人東京国際大学霞会 役員一覧

氏名	卒期	学部
1 八子 登	2	商
2 堀 百合子	5	商
3 赤木 洋児	7	商
4 横山 義雄	7	商
5 池田 稔	11	商
6 川村 重忠	11	商
7 小野寺 靖	13	商
8 加藤 清	13	商
9 鈴木 和裕	13	教養
10 初見 清隆	13	商
11 松永 治寿	13	商
12 山岸 浩次	16	商
13 佐竹 真一	22	商
14 国立 眞司	23	商
15 山田 忠良	36	人社

監事

氏名	卒期	学部
1 落合 正和	6	商
2 黒須 久恭	13	商
3 藤崎 匡介	17	商

2023年度 第2回全国支部長会議開催報告

2024年6月16日(日)「2023年度 第2回全国支部長会議」がZoomにて開催されました。会議は備前島久仁子群馬県支部長により進行されました。

まず全国支部連合会 西嶋昭裕代表の挨拶があり、「現在、支部連合会役員は私も含めて4名体制で進めており、私は1期目で、副代表を含めて3年目を迎えています。他の役員の方が1年目で何とかコミュニケーションを取りながら進めてきています。ひとつ心配なのは支部連合会の今後の組織、あるべき姿がどのように成っていくのかということです。これから霞会と支部あり方委員会にて進めて行かなくてはいけない等、課題は沢山ありますが、その辺が重

報告事項

1. 支部のあり方委員会の進捗状況について
2. 2023年度支部助成金申請書の不備事項、指摘事項、総括について
3. 「幟、旗の支部支給に関するルール及びロゴ規程に関する大学との検討状況」について
4. 支部連合会役員の改選について

要な案件であると考えています。あと議題の中で支部助成金の申請書に絡むいろいろな諸問題等を含めて皆様方に説明していきたいと思っておりますので、本日はご協力の程、お願いいたします」と述べられました。

その後、宮崎県支部 吉本悟朗支部長が議長に任命され、以下の内容が審議・報告されました。

協議事項

1. 全国支部長会議の首都圏宿泊費について
2. 支部組織のあるべき姿について
3. ガイドラインチーム(仮称)結成について

審議事項

1. 霞会定款に支部規程を追加することについて
2. 支部連合会規程 追加条項について
3. ガイドライン追記条項について

2024年度 第1回全国支部長会議開催報告

2024年11月3日(日)「2024年度第1回全国支部長会議」が、「アットビジネスセンター池袋駅前別館601号室」において開催されました。

議長を宮崎県支部 吉本支部長にお願いし、以下の内容で話し合わせスムーズな議事進行で終えることができました。

報告事項

1. オリンピアン激励会実施について
2. 支部旗返還について
3. 関西支部の現状と、石川県支部設立について
4. 支部助成金ガイドライン修正について
5. 第2回全国支部長会議の開催期日と開催場所について
6. 支部あり方委員会について
7. 首都圏宿泊費継続検討について

審議事項

1. 2023年度活動報告及び収支決算報告
2. 2023年度監査報告
3. 2024年度活動計画(案)及び予算案
4. 役員改選について

協議事項

1. 全国支部長会議の目的



2025年 賀詞交歓会について

時下、会員の皆様におかれましては、ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。

平素は霞会に対しまして格別のご尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。さて、新春恒例になっております「一般社団法人東京国際大学霞会 賀詞交歓会」ですが、今回は下記のように開催させていただきますので皆様お誘い合わせの上ご出席下さいます様お願い申し上げます。

— 記 —

- 日 時 2025年1月25日(土) 11時30分～14時30分
 会 場 ホテルメトロポリタン池袋 4階「桜」の間
 (JR池袋駅メトロポリタン口より徒歩1分、西口より徒歩3分)
 ※ホテルメトロポリタン池袋の地図は下記のURLをご参照してください。
<https://ikebukuro.metropolitan.jp/access/index.html>
 会 費 5,000円
 ●お支払い方法:当日現金支払いのみ
 申込期限 ご出席の方は2024年12月20日(金)までに、メール・電話・FAXにてご連絡をお願いいたします。

※メール・FAXの場合、件名に「賀詞交歓会出席希望」と明記し東京国際大学霞会事務局宛に ①会員(学籍)番号 ②氏名 ③住所 ④電話番号 ⑤勤務先 ⑥所属 をお知らせ下さいますよう宜しくお願いいたします。

連 絡 先 一般社団法人東京国際大学霞会事務局
 電話:049-232-2080 FAX:049-233-3314
 E-mail:doso@tiu.ac.jp

※お願い 当日は名刺をお持ちの方はご持参いただきますようお願い申し上げます。



一般社団法人東京国際大学霞会
2023年度 事業報告
2023年9月1日より
2024年8月31日まで

- (1) 霞会活動事業
① 社員総会開催
● 第9回定時社員総会(2023年11月4日) 大学 第1キャンパス 232教室で対面開催
② 理事会等開催
● 第19回定時理事会(2023年9月24日) アットビジネスセンター池袋駅前別館にて開催
● 役員研修会(2023年12月2日) アットビジネスセンター池袋駅前別館にて開催
● 第26回臨時理事会(2024年1月21日) アットビジネスセンター池袋駅前別館にて開催
● 第20回定時理事会(2024年3月23日) アットビジネスセンターにて開催
● 第27回臨時理事会(2024年6月15日) 霞会事務局とZoomにて併用開催
● 第28回臨時理事会(2024年7月27日) アットビジネスセンター池袋駅前別館にて開催
③ 賀詞交歓会開催
2024年賀詞交歓会・霞賞授与式(2024年1月20日) ホテルメトロポリタン池袋4階「桜の間」にて開催
④ 霞会報(同窓会報)発行
● 第92号(2023年12月)ホームページに掲載
● 第93号(2024年5月10日)会報を会員に送付及びホームページに掲載
⑤ 委員会活動
① 常設委員会
総務委員会(2024年2月3日)/財務委員会(2024年4月13日)/企画委員会(2023年10月12日、10月28日、11月3日、12月9日、2024年1月20日、3月16日)/組織委員会(2024年4月20日)/広報委員会(2024年3月23日)
② 特別委員会
(仮称)支部あり方委員会(2023年11月4日、12月2日、2024年8月31日開催)/コンプライアンス委員会(2024年4月13日、5月18日、6月15日、6月22日、8月31日開催)/役員推薦委員会(2024年4月13日)
③ 50周年記念誌編集委員会(2023年12月2日、2024年2月23日、6月22日、8月31日)
⑥ 支部連合会への活動支援
● 2023年度第1回全国支部長会議出席(2023年11月5日) アットビジネスセンター東京駅八重洲通で開催
● 2023年度第2回全国支部長会議出席(2024年6月16日)Zoomで開催
(2) 大学への支援活動事業
① 奨学金
● 大学奨学金制度への助成(2024年2月1日)
② 大学との提携・協賛・後援活動
● 第11回国際シンポジウム後援(2023年10月20日)
● 卒業パーティー後援(2024年3月16日)
● 大学 池袋キャンパス開校記念支援
大学池袋キャンパス胸像除幕式(2024年3月9日)
大学池袋キャンパスホームカミングデイ(2024年3月9日)
● 大学入学式・卒業式(君野会長出席)
③ 学生への助成
● 卒業記念品贈呈(2024年3月16日・2024年8月30日)
● 入学記念品贈呈(2023年9月1日・2024年4月1日)
● インターナショナルフェスティバル(学園祭)後援・出展(2023年11月4日、5日)大学第1キャンパスにて開催
(3) 事務局の活動事業
① 同窓会会員情報管理(連絡先調査・会費納入状況調査確認等) ② データ(会員名簿・会員情報)サービス(個人情報保護法に基づき実施) ③ 大学関連行事参列 ④ ホームページ・Facebook・メールマガジン等による情報発信・提供 ⑤ 会員への結婚祝電及び弔電等 ⑥ 各OB会との情報交換 ⑦ 大学との情報交換 ⑧ 他大学同窓会との情報交換 等
(4) その他
霞会50周年記念事業準備
各クラブの応援・支援活動

一般社団法人東京国際大学霞会
2024年度 事業計画(案)
2024年9月1日より
2025年8月31日まで

- (1) 霞会事業
① 社員総会開催
● 第10回定時社員総会(2024年11月2日開催予定)
② 理事会等開催
● 第21回定時理事会(2024年9月)
● 第22回定時理事会(2025年3月)
● その他臨時理事会、理事会協議会開催予定
③ 50周年記念講演会、霞賞授与式開催
● 50周年記念講演会、霞賞授与式(2025年1月25日)
④ 霞会報(同窓会報)発行
● 第94号(2024年12月)ホームページに掲載予定
● 第95号(2025年5月)
⑤ 委員会活動
① 常設委員会
総務委員会・財務委員会・企画委員会・組織委員会・広報委員会
② 特別委員会
(仮称)支部あり方委員会・コンプライアンス委員会
③ 50周年記念誌編集委員会
⑥ 支部連合会への活動支援
● 全国支部長会議出席(2024年11月)
● 各都道府県支部総会への出席
(2) 大学への支援事業
① 奨学金
● 大学奨学金制度への助成(2025年2月)
● 付属日本語学校奨学金授与(2025年2月)
② 大学との提携・協賛・後援活動
● 第12回国際シンポジウム後援(2024年11月15日)
● 卒業パーティー後援(2025年3月15日)
③ 学生への助成
● 卒業記念品贈呈(年2回)(2025年3月15日、2025年8月)
● 入学記念品贈呈(年2回)(2024年9月1日、2025年4月)
● インターナショナルフェスティバル(学園祭)後援・出展(2024年11月2日～3日)
(3) 事務局の事業
① 同窓会会員情報管理(連絡先調査・会費納入状況調査確認、等) ② データ(会員名簿・会員情報)サービス(個人情報保護法に基づき実施) ③ 大学関連行事参列 ④ ホームページ・Facebook・メールマガジン等による情報発信・提供 ⑤ 会員への結婚祝電及び弔電等 ⑥ 各OB会との情報交換 ⑦ 大学との情報交換 ⑧ 他大学同窓会との情報交換 等
(4) その他
各クラブの応援・支援活動
藍旗会への支援
支部活動への支援



2023年度 一般社団法人東京国際大学霞会 収支計算書

2023年9月1日～2024年8月31日

(単位:円)

Table with 4 columns: 科目, 決算額, 予算額, 増減. Rows include 正味財産増減の部, 1. 経常増減の部, (1) 経常収益, 正会員受取会費, 販売収入, 受取利息, 雑収入, (2) 経常費用, 給料手当, 福利厚生費, 法定福利費, 会議費, 旅費交通費, 通信運搬費, 消耗品費, 修繕費, 水道光熱費, 保険料, 賃借料, 支払手数料, 地代家賃, 公租公課, 会員管理費, 寄付金, 学生助成費, 大学支援費, 事業費, 印刷費, 減価償却費, 雑費, 予備費, 2. 経常外増減の部, (1) 経常外収益, (2) 経常外費用, 当期経常外増減額, 法人税等, 当期一般正味財産増減額, 一般正味財産期首残高, 一般正味財産期末残高, II 正味財産期末残高.

(注) 科目間の流用を認める。

2024年度 一般社団法人東京国際大学霞会 収支予算書

2024年9月1日～2025年8月31日

(単位:円)

Table with 4 columns: 科目, 当年度予算, 前年度予算, 増減. Rows include 正味財産増減の部, 1. 経常増減の部, (1) 経常収益, 正会員受取会費, 販売収入, 受取利息, 雑収入, (2) 経常費用, 給料手当, 福利厚生費, 法定福利費, 会議費, 旅費交通費, 通信運搬費, 消耗品費, 修繕費, 水道光熱費, 保険料, 賃借料, 支払手数料, 地代家賃, 公租公課, 会員管理費, 寄付金, 学生助成費, 大学支援費, 事業費, 印刷費, 減価償却費, 雑費, 予備費, 2. 経常外増減の部, (1) 経常外収益, (2) 経常外費用, 当期経常外増減額, 法人税等, 当期一般正味財産増減額, 一般正味財産期首残高, 一般正味財産期末残高, II 正味財産期末残高.

(注) 科目間の流用を認める。

この度、会員紹介にご登場頂く同窓生は、商学部商学科6期生、茨城県神栖市在住の石津健光氏です。石津氏は、日本工業経済新聞や茨城新聞にたびたび茨城県建設業表彰特集などに登場される方で現在、一般社団法人茨城県建設業協会会長、常総開発工業株式会社 取締役会長、株式会社青森クリーン 代表取締役会長を兼務されています。

また、本年2024年6月から一般社団法人 全国建設産業団体連合会の会長職に就かれ一段と多忙のところ本校卒業後50年目を迎えるにあたり是非会員紹介にご登場願いたいと説に希望しましたところ快くお引き受け頂きました。

インタビューは、本年9月に神栖市の常総開発工業株式会社本社内をご希望されましたので早速、出向いたところ。受付を通して会長室にて「遠路お越し頂きありがとうございます。」とこやかに出迎え頂きました。インタビューの冒頭で「先輩は、卒業されて50年目です」と申しましたところ「もうそんなになるのか。私の頃は、霞が関の駅前には、中華屋さんや喫茶店があるくらいだった」と懐かしい顔をされていたのが印象的でした。

インタビューは、終始にこやかで時より笑い声があり、現在もお付き合いのあるセンコー株式会社の杉本健司社長や四国化成、ゴルフクラブシャフトメーカーのフジクラ等の経済界で活躍されている同窓生の話など盛りだくさんの楽しい時間を過ごさせて頂きました。

(齋藤雅之)

職業を決めた理由と経緯について教えてください。

大学を卒業後、昭和52～53年だったと思いますが、家業が生コンを扱う常総開発工業と親会社が建材を扱う石津建材という会社でした。当時、鹿島臨海工業地帯で開発が進み忙しくなり家業を継ぐため地元、茨城県神栖市に帰って来ました。それが建設業に入った理由です。

お仕事で一番苦労されたこと、一番印象深い思い出を教えてください。

いろいろありますが、もともと建築や土木の専門職では無かったので現場に入って作業や手法を勉強いたしました。それは苦労でも何でも無いと思っていますが、やはり苦労といえば現在でしょう。公共事業に関してのインフラ整備のスタートは、昭和30年代から40年代頃、北海道や東北から寒い時期の出稼ぎとして大勢の職人さん達が出てきましたが、とにかく働き盛りの8月頃仕事が無い、9月に入ってようやく発注されて10月から翌年の3月頃まで忙しくなるという非常に効率の悪い状況が続きました。このような効率の悪い制度が今尚、特に、建設業にとって公共事業の発注に顕著に映し出されています。さらに、建設業の苦労とは、この公共事業の受注が年々難しくなってきたというのが一番の苦労です。

また、建設業は、今後ますます厳しくなるでしょう。近年の災害発生に伴い人材不足をはじめ他産業から5年遅れての2024年4月からの働き方改革によって長時間労働規制や有給休暇の取得等労働環境の見直しを迫られています。建設会社は、重層構造になっているわけで元請会社があって下請会社さらに下職として鉄骨屋さん、型枠屋さん、生コン屋さん、高職等建設業に係るあらゆる業種の専門職の皆さんを取り纏めなければなりません。それと同時にこの方達の生活を守っていかねばなりません。

しかし、建設業では、工期という非常に厳しい制限があるわけです。発注が遅くなれば工期が遅れが必然と出てきます。順調に行っての工期であれば問題が無いのですが、災害発生や資材費の昂騰、条件変更等が重なりそこに人材不

足となつては、頭痛の種は尽きません。

働き方改革の規制では、国や県は別として地方の市町村ではまだまだ規制外の部分があって非常に厳しい状況が続くと想定しています。如何に緩やかに人、時間、労働条件問題等をクリアして順調に就業して各専門職の皆さんが安定した収入を得て安心した生活を送れるように画策するのが私の役目であり建設産業団体連合会の役割です。

大学中学んだことや思い出をお聞かせください。

大学時代には、勉強らしい勉強はしていなかったように記憶しています。しかし、当時から友達は、鹿児島、三重、奈良、山梨、神奈川、東京と多かったですね。今でも年2回ほど集まっております。個人的には、山梨そして東京、奈良、鹿児島はやつとは仲が良くて上京した際には、必ず一杯やろうかと会っています。彼らは、後輩ですが、結構事業を頑張っています。田中君は、四国化成という大会社の社長をやっている約1年前位に交代したと聞いています。関西に本社のあるセンコーという物流会社の杉本君や東京下町でフジクラのゴルフシャフトを造っている会社の社長もいました。鹿児島で電力会社を創っていたのもいました。私も建設業に携わっているわけで建設業といえば世間一般から見れば悪の権化のように見られていますが、災害発生時、地域の守りとして東北震災の時もそうでしたが復興、整備は、我々がやらなければ誰がやるんだと粹を感じる職業だと思っています。

座右の銘を教えてください。

一期一会です。大学時代は、友達作りに行ったようなものです。とにかく友人が多くいましたね。

そしてよく遊びました。今でも私の会社の社員には、遊びとゆとりは必要なんだ。車のハンドルに遊びが無かったら上手く運転できないじゃないか。遊ぶために仕事をするでも良い、遊んで失敗して後悔しての繰り返しでも良いと話をします。失敗というのは、必ず原因がある。その原因を究明して失敗しないようにする。反面、成功というのは、

偶然性が多分にあると思う。その中でも人間関係だけは、失敗すると後々大きな問題に発展するかもしれないので慎重にしなければならないと自訓しています。

建設現場では、初めて会う作業員がいるわけですから一人ひとりの協力が不可欠なわけですから。より良い人間関係を作ることで良い仕事ができ結果的に良いものができるという事を長年経験してきましたので普段から一期一会を大切にしています。

学生へのメッセージをお願いいたします。

失敗の勧めではないですが、何事も最初から全て上手くいくわけにはいきません。失敗を考えて躊躇するのであれば、まずトライすることから始めてみるのが大切です。トライして駄目なら諦める決断ができる事も重要です。その見極めができないと大きな失敗に繋がることになります。若い時は、失敗の繰り返しになるかもしれませんが、先程話をしたように、失敗には必ず原因がありますのでしっかりと原因究明をしてやり直す心の余裕を養って頂きたい。

エピソード

学生、若者の未来の可能性は、計り知れません。ほんの一瞬の出会いや偶然に成功の鍵が隠れているように思います。現在、鹿島アントラーズの結成当初からスポンサーになっています。また、鹿島サッカー場の建設にも当初から携わっております。鹿島でサッカーチームを正式に立ち上げる際、Jリーグの川淵氏に結成申請で99.99%駄目であろうと断られた事がありました。これを当時の茨城県知事の竹内氏が可能性の0.01%に拘った結果、屋根付きのスタジアムがあれば意向があつてまだ建設場所や建物構図等何も無い状態から2年半位でそれを造ったこと、ジーコ監督によりJリーグの鹿島アントラーズが誕生したというエピソードのお話をされました。

今期、TIUから鹿島アントラーズに所属した彼とは、直接面識があります。同窓生の活躍には、できるだけ応援したいと思っています。今後とも同窓生が茨城県に来る機会があれば大いに歓迎いたします。

会 員 紹 介

Interview

石津 健光
ISHIZU TAKEMITSU



事務局だより



霞会からの情報発信

一般社団法人東京国際大学霞会では、本霞会報の他ホームページ・メールマガジンで情報発信を行っています。また投稿依頼も受け付けています。事務局までご連絡ください。



HPトップページ



メルマガ登録ページ

<https://kasumikai.jp/>



霞会本部



Facebookを活用してください

「【公認】東京国際大学霞会 グループ」に参加してください。

参加が承認された会員のみが閲覧できるグループですので、近況報告や会員同士の交流の場としてご利用ください。

参加する際には必ず、卒期、学部学科、ゼミ、クラブ等の記入をお願いいたします。

住所等変更届けのお願い

会員の皆様には、お名前・ご住所・勤務先等に変更が生じた場合、お手数でも事務局までご連絡をお願いいたします。

ご連絡は、電話・FAX・メールの他霞会HP「会員情報変更」でも承っております。

お預かりする個人情報、プライバシーポリシー(個人情報の保護に関する法律)に基づき個人情報を適正に取り扱うことを守ります。

ホームページURL ▶ <https://kasumikai.jp/procedure>

同窓会費納入のお願い

霞会は皆様から納めていただいた同窓会費にて運営すると共に、大学や学生への支援を行っております。

同窓会費は終身会費にて4万円です。皆様のご協力をお願いいたします(同窓会費の納付状況が不明の方は、事務局までご連絡ください)。

東京国際大学霞会(同窓会事務局)の『年末年始特別休暇』案内

12月26日(木)～1月5日(日)

休暇不在中の連絡は、「留守番電話」がお受けします。後日連絡させていただきますので、用件をお伝えください。

通常の業務時間は下記の通りです。

平日：午前9時～午後6時

※土曜日は基本的には閉室とさせていただきます。

一般社団法人東京国際大学霞会(同窓会事務局)
TEL: 049-232-2080 / FAX: 049-233-3314
E-mail: doso@tiu.ac.jp
URL: <https://kasumikai.jp/>